

臨床研究に関する情報公開文書

「前立腺癌に対するエンザルタミドの有効性、有害事象、予後予測因子の 後方視的解析」についてご協力のお願い

当院では下記の臨床研究を実施しております。

【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するご質問や調査の対象となることを希望されない場合は、下記問い合わせの研究責任者までお申し出ください。

1. 研究の対象

2014 年 1 月 1 日以降で転移を有する去勢感受性前立腺癌、転移のない去勢抵抗性前立腺癌、転移を有する去勢抵抗性前立腺癌と診断され、エンザルタミドを使用した患者さん

2. 研究目的・方法

前立腺癌に対する新規アンドロゲン受容体シグナル阻害薬であるエンザルタミドは、ランダム化比較試験により有効性が示され、日本において 2014 年に去勢抵抗性前立腺癌に対して承認後徐々に適応症を拡大させ、現在も新規ホルモン治療の中心的な薬剤となっております。しかし日本人の実臨床における治療成績や予後因子に関する報告は限られている現状です。当院でも 2014 年からエンザルタミドを使用しており、日本人の実臨床におけるエンザルタミド治療の有効性、有害事象、予後予測因子を電子カルテから情報収集し解析を行うことで明らかにすることを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、生年月日、イニシャル、病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用の発生状況、病理組織結果、画像検査結果、血液検査結果

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

研究責任者：白石 裕雅

所属：倉敷成人病センター 診療部 泌尿器科

住所：岡山県倉敷市白楽町 250

電話番号：086-422-2111(代表、平日 9 時から 17 時) FAX 番号：086-422-4150